

各県立学校長 様

保健体育課総括課長

自転車の安全利用及びヘルメット着用に向けた指導について（通知）

このことについて、別添写しのとおり岩手県警察本部長から通知がありました。

本年 4 月 1 日から、改正道路交通法が施行され、全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用の努力義務化されたところであります。

これまで、児童生徒への乗車用ヘルメット着用に向けた指導について通知しているところですが、先般の調査結果により、下記のとおり高校生の着用率が低い状況が明らかになりました。

については、夏休みを迎えるにあたり、自転車の安全利用及び自転車乗車時の頭部保護の重要性とヘルメット着用による被害軽減の観点から、乗車用ヘルメットの着用について、改めて、指導するとともに、自転車通学の条件に盛り込むことを検討するなど、児童生徒の生命、身体を守る取組を徹底願います。

記

1 県教育委員会が実施した高校生の車両使用状況等調査結果

調査実施月：令和 5 年 5 月

対 象：県内の公立・私立高等学校 ※県立 63 校、市立 1 校、私立 13 校 合計 77 校

(1) 自転車通学与ヘルメット着用の状況

在籍生徒数(A)	自転車通学をしている生徒数(B)	うちヘルメットを着用している生徒数(C)
29,221 人	13,945 人 (B/A 47.7%)	531 人 (C/B: 3.8%)

(2) 学校別の自転車乗車中のヘルメット着用指導状況（分校等を別に計上）

着用を義務付けている	着用を強く推奨している	今後、義務付ける予定	その他
3 校	59 校	3 校	26 校

2 岩手県警察が実施したヘルメット着用率調査結果

調査実施日時：令和 5 年 5 月 17 日（水）・18 日（木）午前 7 時 30 分～午前 8 時 30 分

実 施 方 法：県内警察署ごとの路上での目視調査

調査数	ヘルメット着用の運転者数	【年代別着用率】中学生以下 98.2%、高校生 2.9%、成人 13.0%、高齢者 17.2%
1,785 人	225 人 (12.6%)	

3 参 考

(1) 平成 29 年～令和 3 年に全国において、自転車乗用中の交通事故で亡くなられた方は、約 6 割が頭部に致命傷を負っています。また、自転車乗用中の交通事故においてヘルメットを着用していなかった方の致死率は、着用していた方に比べて約 2.2 倍高くなっています。

(2) 「自転車の安全利用推進のための自転車交通ルール等の周知徹底について（令和 4 年 11 月 21 日付け教保第 476 号）」や「児童・生徒への乗車用ヘルメット着用に向けた指導について（令和 5 年 2 月 22 日付け教保第 648 号）」等を参考のうえ、指導を徹底願います。

【担当】

保健体育課学校健康安全担当
指導主事 小野 美保
TEL 019-629-6187